

秋スボ・

第36号 平成22年10月31日

横須賀市船舶保管施設等

指定管理者 (株)パワー・フォワード・アソシエイション
発行責任者 神奈川県横須賀市日の出町三丁目17番地

代表取締役 丸岡 裕明
TEL:046/828/5968(代表)

海遊び マナー守れば より楽し!!

棚取り肝心!イナワラ

ブリ(イナダ・ワラサ)【スズキ目アジ科】

秋深まり、釣り物とりどりのこの頃、やはり外せないのはイナダ、ワラサでしょう。ご存知ブリの若魚です。若魚といつてもイナダは1~2kg、ワラサは3~6kgと釣り応えも食べ応えもたっぷりです。

イナダ、ワラサは500~1000匹程の大きな群れで行動するので、あたれば大漁の可能性大ですが、言葉で言うほど簡単ではありません。捕食される側のアジやイワシは、「アジ玉」「イワシ玉」と呼ばれる球体に近い形の超大群で行動し、自分たちの姿を大きく見せることで敵の目を欺きます。それに対し捕食する側のイナダ、ワラサは帯状の群れを形成し、獲物を囲む準備をします。つまり泳ぐ層が定まっているのです。しかもスピードはアジやイワシよりはるかに早く、ちょっとしたコマセぐらいでは止まりません。肝心なのは魚探が示した棚に正確にビシを投入することです。もちろん、つけエサも同じ棚に投入します。複数で乗船されている時は皆で合図をして同じ棚を狙います。群れが同じ場所に留まることは無いので、短時間勝負となります。目指すポイントに近づく前にコマセをビシに詰めたり、船上の邪魔な荷物等を片付けたり、いつでも仕掛けを投入できるよう事前の準備をしておくことが釣果を大きく左右します。

今シーズンの三浦半島は初夏からイナダ、ワラサが好調です。シーズン締めくくりに是非狙ってみて下さい。



今月のギャラリー



黄色ラインがきれいなタカベ



弾丸のように泳ぐイナダ

今月の出艇数

H22年9月16日～H22年10月15日

84艇

今月の夜間係留数

H22年9月16日～H22年10月15日

10艇

保管場所空き状況

平成22年10月25日現在

2艇

Q.4ストローク船外機のオイル交換の目安は?

A.一般的に100時間以内が好ましいとされております。

この時間は自動車の10000kmに相当し、以降は酸化、粘度低下、金属粉增加などにより性能の低下が著しくなります。100時間以内でも半年以上経過すると酸化するため、負荷の大きいマリンエンジンに悪影響を及ぼします。

オイル交換は純正を使用するのがベストですが、グレード、粘度が同一のオイルであれば、他メーカー製でも問題ありません。尚、継ぎ足しの場合は他メーカーとの混用は避けてください。

トピックス

秋谷からほど近い油壺にある京急マリンパークで、相模湾に生息する海の生き物を集めた企画展「相模の海から」が開催されています。周辺海域の環境を再現したもので、潮だまりから深海まで12個の水槽が並べられ、様々な生き物が展示されています。しばらく開催しているそうなので、お時間のある方は是非どうぞ。

海の生物ワンポイント

タカベ【タカベ科】

伊豆半島や伊豆諸島では沖や磯で当たり前に見られる魚で、アジ・イサキの外道として釣れます。大群で行動し、時に何万という巨大な塊になることも。背中の黄色いラインは水揚げされるとやがて消えます。塩焼きにすると美味しいです。

指定管理者からのお知らせ

忘れ物にご注意下さい

こんにちは、横須賀市船舶保管施設等指定管理者の株式会社パワー・フォワード・アソシエイションです。すっかり日が短くなり、午後5時ごろ日没を迎えます。帰港後、エンジン洗浄や釣具の後片付け等であわただしいと、つい忘れ物をしがちですね。船上の小物等は風で飛びやすいので、無くさないよう最後に確認しましょう。まれにスカッパーをしたままの艇を見かけますので、固定ロープ同様、こちらも確認をお願い致します。

お問合せは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

接触等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件